



平成 28 年 11 月 4 日

各 位

会 社 名 株式会社フリークアウト
代表者名 代表取締役 CEO 本 田 謙
(コード番号：6094 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 CFO 横山幸太郎
(TEL. 03-6721-1740)

営業外収益（持分法による投資利益）、特別利益 及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 9 月期通期（平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 9 月 31 日）におきまして、下記の通り、営業外収益（持分法による投資利益）、特別利益及び特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外収益（持分法による投資利益）の計上について

平成 28 年 7 月 28 日付「営業外収益（持分法による投資利益）の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」でお知らせしました通り、当社の持分法適用会社である M. T. Burn 株式会社が平成 28 年 9 月期第 3 四半期会計期間に四半期純利益を計上したことにより、当社グループでは平成 28 年 9 月期第 3 四半期会計期間に持分法による投資利益として 100 百万円を営業外収益に計上いたしました。

今回、M. T. Burn 株式会社が平成 28 年 9 月期第 4 四半期会計期間において、四半期純利益を計上したことにより、当社グループでは平成 28 年 9 月期第 4 四半期会計期間において、持分法による投資利益として 116 百万円を新たに営業外収益に計上いたしました。その結果、当社グループでは当連結会計年度の持分法による投資利益は 217 百万円となりました。

2. 特別利益（段階取得に係る差益）について

平成 28 年 7 月 30 日付「子会社の異動を伴う株式取得に関するお知らせ」でお知らせしました通り、当社は、株式会社電子広告社の株式を追加取得し、連結子会社としました。これに伴い、当社が本件取得以前より保有する株式会社電子広告社の株式を再評価したことによる評価差益（段階取得に係る差益）44 百万円を平成 28 年 9 月期第 4 四半期会計期間において、特別利益に計上いたしました。

3. 特別損失の計上（投資有価証券評価損）について

平成 28 年 9 月期において、当社が保有する投資有価証券のうち、時価が著しく下落しその回復があると認められないものについて、減損処理による投資有価証券評価損 25 百万円を特別損失に計上することといたしました。

4. 今後の見通し

上記の営業外収益（持分法による投資利益）、特別利益及び特別損失の計上による業績への影響につきましては、本日公表しました「平成 29 年 9 月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

以上